

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2093200034		
法人名	社会医療法人ハインスライフ		
事業所名	認知症対応型共同生活介護施設グループホーム朝日		
所在地	長野県上高井郡高山村大字牧103番地1		
自己評価作成日	平成 23年 11月 14日	評価結果市町村受理日	平成 24年 1月 19日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kai.gokouhyou.jp/kai.gosi.p/i.nformationPublic.do?JCD=2093200034&SCD=320&POD=20
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング株式会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	平成 23年 12月 8日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

三年目に入り、ようやく地元小学生、保育園、他施設やボランティア等の地域交流を行えるようになってきた。近所の友人や親せきもいつでも気軽に訪ねてくれる環境と雰囲気作りに努めている。また、自然豊かな環境のもと、なるべく外出をし、四季を肌で感じてもらえることが出来るよう工夫している。複合施設の利点を生かし、利用者同士の交流や緊急時の対応が速やかであり、利用者や家族に安心して生活していただいている。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

自然豊かな山田温泉や紅葉が素晴らしい松川溪谷に近く、村民はもとより近隣市町村の住民に親しまれている「チャオの森」の直ぐ隣、同じ法人が運営する複合施設の一角に当ホームがある。開所から3年目を迎え、地域密着型サービスとしての人々との繋がりの兆しが見えてきており、地域との交流の輪も広がりがつつある。村内外のボランティアが大勢訪れたり、幼稚園児や小学生と触れ合う機会も多く、登下校の挨拶やホームへの来訪、学校行事に招待されたりして馴染みの関係になってきている。看取りの事例はないが、家族の意向で終末期をホームで過ごし、自宅に帰ってから最期を迎えたケースがある。入居者は村報で亡くなられたことを知り、思い出話をしながら冥福を祈ったようである。家族会を立ち上げ、本人と家族の絆を深め、家族間の交流を図り、そして家族と職員間のコミュニケーションに役立てようと既に2回開催している。入居者のスナップ写真を満載したホーム便りが年4回届けられているが、入居者一人ひとりが尊重され、本人に応じた暖かいケアが行われていることを家族会で直に感じた家族たちは感謝の言葉や託して良かったと喜んでいる。法人のバックアップを受けつつ、働く職員一人ひとりが自己研鑽した結果、入居者や家族の望む家、居心地のよい家づくりに英知を集結しており、更なる成長が期待できるホームである。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています (参考項目:9,10,19)
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	66	職員は、生き活きと働いている (参考項目:11,12)
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)		